



※light houseとは「灯台」を意味します。向洋生の未来（進路）を照らし、航海（将来）が順調に進む「道標」となりますように。

## 3年生の就職・進学状況

平成26年11月19日現在

	就職 希望者	内定数 (人)	内定率 [%]	進学 希望者	合格数 (人)	合格率 [%]	決定率 [%]
J 3	25	24	96.0	15	8	53.3	80.0
S 3	22	21	95.5	18	12	66.7	82.5
K 3	22	20	90.9	16	12	75.0	84.2
計	69	65	94.2	49	32	65.3	82.2



第3回考査がんばっていますか。

11月19日現在の3年生の進路状況をまとめましたので、1,2年生のみなさんは参考にしてください。

数字を見ると、3年生はとてもがんばっていると思います。でも毎年同じくらいなのか、疑問に思いましたので、昨年はどうだったのかな？と調べてみました。それが下の表になります。

昨年先輩方も同じくらいにがんばっていました。また就職・進学の傾向もほぼ同じように推移しています。

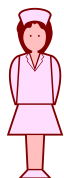
1,2年生は来年の今ごろ、どんな進路を決定しているでしょうか？

先輩方につづき、1年生、2年生も、がんばりましょう。

## 【昨年の今ごろの】3年生の就職・進学状況

平成25年11月21日

H25	就職 希望者	内定数 (人)	内定率 [%]	進学 希望者	合格数 (人)	合格率 [%]	決定率 [%]
J 3	26	24	92.3	13	6	46.2	76.9
S 3	20	19	95.0	19	17	89.5	92.3
K 3	22	22	100.0	18	13	72.2	87.5
計	68	65	95.6	50	36	72.0	85.6



## 【お知らせ】

現在、進路室の資料を整理整頓しています。おもに専門学校などの資料、過年度の古い資料などを廃棄しています。募集要項なども最新のものを2部だけ残して、整理しました。

また、進路室内にある「ご自由にお取り下さい」というスペースには専門学校の案内や、今年の公務員の募集要項などを置いています。来週には整理します。(これは、これから多くの資料が送られて来るためです。また、公務員希望の生徒には、すでにお知らせしています。)

1,2年生で今年の募集要項を見ておきたい、捨てるならください、という生徒は進路室に来て下さい。

# 合格体験記

## 「支えられたからこそその進路実現」

【情報海洋科情報電子類型 】

私は就職という進路を選択したのですが、多くの方々に支えていただいたからこそなんだな、と感じています。私一人の力では到底、実現することはできていなかったでしょう。

類型の先生方にはもちろん、授業でお世話になっている先生方や、授業のない他の類型の先生方、部活でお世話になった先生方と、ほんとうに多くの先生方に支えていただきました。面接練習をしていただいたり、自信を持たせてくださったりと、たくさんのことを学び、そして得ることが出来ました。

また、友人という存在がとても大きかったと感じます。同じ不安を抱える者同士、お互いを理解し助け合うことで、不安も少なくなり前向きに頑張ることが出来たのだと思います。

最後に、私は支えてくださった先生方を始め、友人や家族に素直に「ありがとう」と伝えたいです。この感謝の気持ちを忘れずに次のステージで頑張ることで、恩返しになればと思います。進路実現の喜びと同時に、改めて支えてくれる人の大切さを実感することができた時間でした。

## 「進路実現に至るまで」

【情報海洋科情報電子類型 】

私が進路達成に向けて一番力を入れて取り組んだことは、面接練習です。私は就職希望で、入社試験の内容は作文と面接でした。面接に関して、はじめは何の知識もなく、質問に対してうまく対応できず、とても苦勞しました。夏休みから練習を始め、試験までに合計20回以上練習しました。練習の際、先生方から指導されたことは忘れずにメモしておいたり、分からないことは先生方や友人に聞いたり自分で調べたりするなど、工夫して取り組むよう心がけました。

面接練習は回数を重ねるごとに上達すると思います。これから進路達成に向けて準備を進めていく後輩の皆さんも、面接練習の際には、より多く練習すると良いと思います。

このようにして、無事進路達成することができましたが、これは私一人の力だけでなく、試験に向けて指導してくださった先生方や、周りで支えてくれた友人のおかげだと思います。これからは、この方々への感謝の気持ちを忘れず生活していきたいです。

## 「早めに準備すること」

【産業経済科 】

私がこの仕事に就きたいと思ったのは3年生になって間もない時でした。中学生の頃から関東で働きたいと考えていて、アルバイトを通し接客の仕事がしたいと思いました。

受験先の企業を決めてから一番力を入れたのは面接練習です。面接練習を始めたのは6月で、個人で本格的に始めたのは夏休みに入ってからでした。一番初めにやった時は、全くできず泣いてしまいました。それからは他の人よりも2倍3倍やらなくてはいけないと思い、夏休み中と夏休み明けはほぼ毎日、面接練習を行いました。回数を重ねるにつれ、上達していくことが自分でもわかり、就職試験一週間前によくA評定をいただくことができました。

試験当日は新幹線が遅れるという事故があり、2時間ほど遅れて始まりましたが、練習の成果を発揮することができました。その2日後に内定の報告を受け、とても嬉しかったのを覚えています。

後輩の皆さんもこれから進路について考えなくてはいけないと思いますが、今からでもやっておくべきことはあるので、進路については早めに動いていた方が良いと思います。今後、卒業式まで残りわずかな時間を、内定をいただいたことを忘れずに高校生活を楽しまたいと思います。

## 「練習の大切さ」

【産業経済科 】

私は高校2年生の冬に美容専門学校に進学したいと思い、色々な美容専門学校の資料請求をしたり、オープンキャンパスに積極的に参加をして高校3年の夏には志望校を見つけることができました。志望校が決まってからは、面接練習をひたすらしていました。特に五十嵐先生には、的確なアドバイスをしていただき、とてもお世話になりました。試験を受ける2週間くらい前は、面接でうまく話することができるかどうか不安な毎日を過ごしていましたが、面接練習をしていたおかげで全く緊張せずに面接することができました。

合格通知書を見たときに一安心したと同時に、これからも気を抜かず1日1日を大切に過ごしていきたいと思いました。少しでも早く進路を決め、目標に向かい努力することが進路決定につながると思います。進路のことで悩んだりすることがあると思いますが、応援してくださる先生方がいます。自分を信じて頑張ってください。

# 合格体験記

「苦手を克服して」

【機械技術科 □□□□】

私がなぜ気仙沼商会さんに入社したいと思ったかという、昨年の夏にインターンシップでお世話になった際に、社員の皆様が明るく大きな声を出し、働いている姿を見て、是非一緒に仕事をしたいと思ったからです。内定をいただくために努力したことは、主に面接練習を頑張りました。私は面接の質問に対する受け応えがとても苦手で、口ごもってしまうので、そのような所を直すために何度も面接の練習を行いました。

入社試験当日の朝は、あまり緊張しておらず、リラックスした状態で試験に臨むことができました。一般常識の試験ではあまり納得のいく結果ではありませんでしたが、面接試験では自分なりに練習した結果がでたと思います。入社試験が終わり会社の外に出ると、とても開放された気分になりました。そして入社試験の6日後に私の家に採用内定書が届きました。封筒を開けるときはとても緊張しましたが、内定をいただけで本当に嬉しかったです。これが私の進路希望決定から内定をいただくまでの流れです。

私たち3年生の進路がみんな決まると、次は2年生の進路についての動きが始まります。2年生の皆さんに言えることは、進路に関して、どんな事でも早く行動することが大事だと思います。例えば、早めに自分の行きたい所を決めて、そこに関する事を進路指導部の先生などに相談するだけで、後から焦る事なく、じっくり進路のことを考える余裕ができます。2年生のみなさんには、今からでも進路の事を考えておくことをお勧めします。また1年生のみなさんはせめて、就職か進学かを決めておいたほうが良いと思います。1・2年生のみなさんはこれから頑張ってください。また、3年生のみなさんお疲れ様でした。

## 先生方からのアドバイス

### ▼情報海洋科

渡口福德先生より

○1・2年生へ

まずは挨拶をしっかりすることと、就職・進学試験に臨める頭髪・服装にしましょう。そこからが進路決定活動のスタートだと思います。選ぶのではなく、選ばれるということを忘れないように。

○3年生へ

進路が決まってホッとしている人が多いと思いますが、だらだらしないように。いつでも進路先にいけるような頭髪・服装にしてください。今から入社、入学までの期間は準備期間です。自分に足りないものをしっかり補い、備えてください。ささいなことこそ、しっかりと取り組むように。

### ▼産業経済科

谷口浩司先生より

日頃の服装、頭髪、言葉遣い、自分の行動は大丈夫ですか？

早め早めの準備、練習をしていないと面接のときには話せません。もちろん、本番当日も失敗するでしょう。

自分の将来のことだと自覚して、しっかり臨んでください。

### ▼機械技術科

小野寺英幸先生より

面接練習は私も2回経験しましたが、非常に緊張した思い出があります。特に志望動機は、練習の時は暗記をしようと初めは思っていたのですが、緊張すると頭が真っ白くなり、話すことが出来ませんでした。

私は、就職したい理由や、入社してから何を頑張りたいかを重点的に絞り、話した記憶がありません。就職では入社後にどれくらい頑張ってくれるか？ これまで何を頑張ってきたか？ を一番重視する試験担当者の方もいると聞いたことがあります。

皆さんも、入社したい理由はもちろんのことですが、その先に何を頑張りたいか、どのような社員になっていきたいかを明確にして、面接に臨んで下さい。

進路決定における好材料を一気に吹き飛ばす、意識しないと分からない、目に見えない残念な言葉遣い。また、言葉の端々から垣間見える自分勝手な考えや個性。採用担当者は、ちょっとした言葉遣いや動作からみなさんの本質を見抜くことがあります。



## シリーズ「自己理解」 『ほんとにあった怖い話』

KKK ©(士心)

※KKK:Koyo Kokorozashi Kyo~iku

### 第3話 『花』

仕事とは「人」である。

Nさんは在学中、植物の世話をすることが大好きで、毎日、学校の始業時間前や放課後に苗の手入れをしていた。自分で育てている苗が大きく育つ感動や、かわいいつぼみをつけてから綺麗な花が咲いていく様子を見る楽しさなど、一生懸命に花を咲かせようとしている姿を見ていると自然と世話をしたくなってしまう、そんな話を恥ずかしそうに話してくれた。

毎年春先になると、ハウスの中一面に小さなポットがぎっしりと並べられ、その中1つ1つに小さな芽が顔を出している。生徒たちは授業や実習だけではなく、朝や放課後にも苗の世話をする。担任の先生が生徒たちの様子を見にいくと、優しく水をあげているNさんの姿があった。作業着に長靴、髪を束ねて実習着の袖を腕まくりし、ホースに気を遣いながら優しくそうな表情で黙々と作業をしている姿は、苗を育てている農家の娘だった。普段から礼儀正しく挨拶をし、日焼けした明るい笑顔が、いつも周りにいる人を和ませていた。

そんなNさんの卒業後の進路は、花に関われる仕事ならなんでも良いと、農業関係から販売まで幅広く探していた。しかし、花そのものに関われる仕事というのは、高卒求人では「花屋さん」しかなく、当然のことながら女子生徒には大人気だった。当時の求人倍率で約10倍。筆記試験や面接練習もがんばり、それなりに納得して受験を終えたものの、他校の生徒が内定をもらうことになった。

不採用の通知を受けてから、Nさんは毎日のように、充足していない他の求人を探す日が続いていた。本来やりたい仕事ではないかもしれないが、高校を卒業したら働かなくてはならない。勤務地や給料など、自分の妥協点を探る作業が続いていた。この頃、進路指導部では生徒が不採用になった企業に対して、どのような理由から不採用になったのかという聞き取り調査を行っていた。Nさんが受験した花屋さんにも当然電話をした。

「〇〇高校の進路指導部の〇〇です。この度は受験でお世話になりました。」

「こちらからお電話差し上げなくては、と思っていたところでした。Nさんは他の企業さんに決まってしまうか。先日、Nさんからお礼状が届いたんです。受験ではお世話になりました、良い経験が出来ました、って。」

花屋さんの採用担当者は、面接をしたときのことを思い出して、本当に花が大好きな子だと思ったことや、2人を採用する余裕が無く、最後まで悩んで成績の良い別な高校の生徒を採ったことを話してくれました。

「実は採用を予定していた〇〇高校の生徒さんが辞退をしてしまいまして、御校から受験に来てくれたNさんのことを思い出していたんです。もしNさんが、まだ私どものところで働きたいという気持ちがありましたら、どうか来て頂けるようにお話していただけませんか。」

数日後、Nさんのもとには念願の採用通知が届きました。

常識のない常識では計り知れない「あんびりーばぼー」な出来事。あなたの身に起こるのは明日かも知れない。



## 【これからの行事予定】

- 1 1月19日(水) 第3回定期考査(25日(火)まで)
- 1 1月26日(水) 専門学校ガイダンス【於:アーバン(主催:宮専各)】
- 1 2月 9日(火) 進路模試(2年生クレペリン検査)
- 1 2月10日(水) 進学相談会【於:アーバン(主催:ライセンスアカデミー)】
- 1 2月11日(木) 進学相談会【於:アーバン(主催:さんぼう)】

※進学ガイダンス・相談会の参加校一覧は、クラス掲示を見て下さい。また、出欠の確認を1、2年生全員に行っています。出欠票の提出の〆切に遅れないようにして下さい。〆切については各クラスごと担任の先生に確認して下さい。

## 編集後記

今回は、進路のことについて多く記事にしました。先生方からのアドバイスや先輩方の話を聞いて、普段よく注意される、服装やあいさつなどの基本的な事が大切なんだと改めて感じました。二年生の私たちも、もうすぐ三年生になり、本気で進路のことについて考えなければいけません。今回の記事を参考にし、私たちも進路について考え始めなければいけないと思いました。一年生もまだ先と思わず、今からでもできる基本的なことに注意して生活していきましょう!!!

2年進路委員 産業経済科 市村円花 小野寺美穂